

12. バリオ・パウイカンの伝説

カタンデュアネスは、ピコロ地方の州の島で、フィリピン諸島を構成する7107の島々のひとつです。海に囲まれて、しばしば台風に襲われますが、それはこの地方に限ったことではなくて、どこでも経験することです。結局のところ、フィリピン全体と特にカタンデュアネスは特に、太平洋流域に位置して、多くの台風と地震が起こるのです。カタンデュアネスには、海がめが多く生息しています。

大昔、カタンデュアネスは今日よりもっとずっと大きな島でした。大変大きなピンクの海がめがいつも海からやってきて、日食の時、島の砂浜にその卵を産むと言われています。

住民たちは、いつも海がめが卵を産みに島にやってくるのに気づきました。水位線が彼らを追ってくるのです。歳月が経つに従って、その島が小さく、小さくなったのは、そのためでした。

また、ピンクの海がめには、双子の兄弟がいる、とも信じられています。それは蛇のかたちをしていて、空に住んでいます。この大きな蛇は、双子の妹であるピンクの海がめが卵を産む用意ができれば、太陽を飲み込むのです。だから、人々は亀を殺すことによって、太陽を腹の中に入れていた大きな蛇が死んでしまい、太陽を失うことになるので、亀を殺すのを恐れているのです。

次の日食が戻って、ピンクの海がめが浜へ卵を産みに来ました。今回はそれが、今までよりも浜の上の方まで歩いて来ました。水位線がピンクの海がめを追っかけて来て、島はもっとずっと小さくなりました。

そこで、住民は、ピンクの海がめが彼らの島に産卵に来るのを止めないと、そのうち彼らの島は消えてしまう、と考えました。彼らはピンクの海がめを止める計画を立てました。たとえそれがかめを殺すことになっても。賢い男の一人が人々を会議に招集しました。この会議で、人々はピンクの海がめを捕らえるか、殺すことに決めました。

彼らは竹の棒を尖らせて槍にして、またアバカと呼ばれるマニラ麻の繊維で網を作りました。直ぐに、島の全住民はピンクの海がめに対する準備ができました。

その賢い男は、彼らに次の日食が始まったことを告げました。そうするとピンクの海がめが産卵

に来ることでしょう。

指定された時と場所に、槍と網を用意して、人々は顔を合わせました。彼らは岩や木の陰に隠れて、大きな蛇が太陽を飲み込み、ピンクの海がめが来るのを待ちました。

直ぐに、太陽は空の大きな蛇に飲み込まれました。世界は暗くなり始めました。するとピンクの海がめは水面に浮かんで、ゆっくりと砂浜を登り始めました。それは浜に深い穴を掘り、卵を産み始めました。しかし、かめが海に帰る前に、空の大きな蛇が太陽を吐き出してしまい、また明るい日が戻ってきました。

そこで、人々は隠れていた所から飛び出して、ピンクの海がめを取り囲みました。かめは必死で走りましたが、それが海に着く前に、人々のかめを網で捕まえ、槍で殺してしまいました。

その双子の兄、空のへびは、海に飛び込み、長い尾をバタバタさせ、そして大きな波が浜辺に打ちつけました。そして激しい雨が降り、雷と稲妻が起こりました。

人々は逃れて丘にかけあがりました。

へびは死にませんでした。それがまた空に登ってゆく時、雨はやんで、晴れてきます。住民は浜に引き返して、ピンクの海がめを調べてきました。そして彼らはそれが白い石に変わっているのを見つけました。

今日まで、その白い石は、カタンデュアネスのサンミゲルにある、パウイカンのバリオで見ることができます。ピコロ州では、フィリピンのほかの多くの方言と同様に、海がめは、パウイカンと呼ばれます。

島の水位線は、ピンクの海がめが最後に産卵した所で止まっています。

練習問題

新しい言葉の学び

A群とB群を結びつけなさい。綴りだけ答なさい。

- A
1 . huge
2 . noticed

フィリピン 神話と伝説

- 3 . serpent
- 4 . Solar eclipse
- 5 . announced
- 6 . thrashed
- 7 . examine
- 8 . inhabitants
- 9 . disappear
- 10 . surrounded

B

- a. observed
- b. eclipse of the sun
- c. look carefully
- d. punished
- e. residents
- f. snake
- g. large
- h. informed
- i. vanish
- j. encircled
- k. turtle
- l. enemy

最高の答を選びなさい。

括弧の中の最高の答を選びなさい。

- 1 . 日食の時は、いつも巨大な(魚、海がめ、鯨、へび、かたつむり)が、海から来て、浜で卵を産んだ。
- 2 . その島は(大きくなった。小さくなった。高くなった。低くなった。広くなった。)
- 3 . 海がめには、双子の兄(トカゲ、へび、クモ、サル、魚)がいると信じられていた。
- 4 . いつも、海がめが卵を産む用意ができると、へびは、(月、星、太陽、村、子どもたち)を飲み込んだ。
- 5 . 住民は、海がめが(島、海、湖、家、川)で卵を産むのを止めようと計画した。
- 6 . 人々は、(マニラ麻、タバコ、藤、絹、綿)で大きな網を作った。
- 7 . 人々は、海がめを、かれらの(ナタ、ナイフ、槍、拳銃、パチンコ)で殺した。
- 8 . かめは、(麻、木、石、家、ナタ)に変わった。
- 9 . カタンドゥアンネスは、(ロコス、南タガログ、ピコル、ピサヤ、ミンダナオ)地方にあ

る。

- 10 . パウイキンは、(へび、鯨、魚、ワニ、海がめ)につけられた名前である。

明確化と発展の評価

- 1 . この話は、わたしたちに日食がどのように起こるか語っています。しかしながら、科学の本では、違った話です。日食についての科学的な説明をしてください。
- 2 . 日食と月食は何が違いますか？
- 3 . 日食や月食について、何か俗説をあなたは知っていますか？